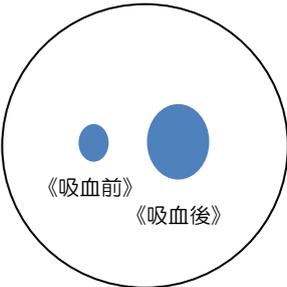


住まいの害虫③

名前：	マダニ	発生しやすい時期：	春から秋
-----	-----	-----------	------

1 写真：

(1) マダニ 	(実物大) 
--	---

2 生態：

大きさ等	3～8mm程度（吸血後は10～20mm程度）
生息場所	主に森林や草地などの屋外（市街地周辺でも生息が見られます） ※一般的に植物の葉陰にいて、人間や動物を待ち伏せ、その体に飛びつきます。
被害	・吸血 ・マダニに由来する感染症への感染（日本紅斑熱、ライム病、重症熱性血小板減少症候群）
その他	イエダニ（ねずみに寄生）と違い、咬まれてもかゆみや痛みなどを感じず、気づきにくい

3 防除：

(1) 予防
<ul style="list-style-type: none">マダニからの吸血やそれらに由来する感染症への感染を防ぐため、マダニの活動の盛んな春から秋にかけて、草むらや藪などに入る場合は、長袖・長ズボン、足を完全に覆う靴など、肌の露出を少なくすることが大切です。帰宅後は、肌や衣服にマダニがいないか、咬まれていないか確認することも大切です。確認ポイントは、わきの下、足の付け根、手首、ひざの裏、胸の下、頭部（髪の毛の中）などです。（服が明るい色だと、マダニを目視で確認しやすいです。）また、ペットの犬や猫にマダニが付き、人が吸血されることもあるため、ペットの健康を守る観点からもマダニの駆除を適切に行ってください。（ペット用のダニ駆除剤もありますので、かかりつけの獣医師に相談してください）
(2) 吸血された際の措置
吸血中のマダニに気が付いた際は、無理に引き抜こうとするとマダニの一部が皮膚に残ってしまう場合があるため、医療機関で適切に除去してもらってください。